

令和5年度 第3回木曽医療圏地域医療構想調整会議 欠席者からのご意見

1 医療政策課からの報告事項【資料1～3、参考資料1】

氏名	内容
木曽医師会 古根副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曽の開業医の高齢化に伴い、今後診療機能の縮小や診療所の廃止となるケースの増加が危惧されます。</li> <li>・各町村はそれぞれの地域の診療所と今後の医療体制についての話し合いを行うべきと考えます。</li> </ul>
木曽郡歯科医師会 鈴木会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曽医療圏内唯一の有床医療機関として、現状を今後何年維持できるのか？</li> <li>・人口減少・医療需要の減少・患者の流失状況・医師看護職員等スタッフの確保など、心配な点が多々ある。</li> </ul>
キッセイ健康保険組合 長谷川常務理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化や人口減少に対応し、これからも必要な医療機能が損なわれないよう、県のリーダーシップのもと適切な改革が進められることを期待します。</li> </ul>

2 木曽病院からの報告事項【資料4】

氏名	内容
キッセイ健康保険組合 長谷川常務理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病床数の変更について承知しました。</li> </ul>

3 その他（今後の木曽地域の医療についてなど）

氏名	内容
木曽郡歯科医師会 鈴木会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当会員も高齢化が進み、この先会員数の減少は避けられない。木曽地域の口腔ケアを任されている立場上、心配である。</li> <li>また、今後歯科衛生士の確保が重要と考えます。</li> </ul>
キッセイ健康保険組合 長谷川常務理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療圏のくりに必要以上に縛られるのではなく、木曽圏内各地区の場所からくる現状に合った柔軟な対応がより必要になると思いました。</li> <li>・県外や他医療圏の施設にスムーズにアクセスできるよう医療機関との調整や移動手段の充実などがこれからも求められると思います。</li> </ul>